

# 1学年 課題一覧

2020/4/21 (火)

教科	課題	教科からのアドバイス	提出方法
英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語用のノートに教科書P20～47の下に書いてあるNew Wordsの単語を10回ずつ書いてください。教科書の後ろにある辞書ページで意味を調べて、意味も書くこと。</li> <li>教科書のp20～47の本文の音読をできる範囲でしておきましょう。</li> </ul>	<p>前回の課題にあったアルファベットと単語も覚えられるまで練習しておきましょう。自分で単語テストをするとgood!</p>	ノートで提出
国語	<p>『ペンギンの防寒着』（教科書32～34ページ黙読2回以上・プリント両面1枚）                  『クジラの飲み水』（教科書36～42ページ黙読2回以上・ワーク10～17ページ・プリント両面1枚・片面2枚）                  『ことばの単位・文節の関係』（教科書43ページを読んでおく・ワーク18～19ページ）                  『文法のまとめ』（教科書216ページを読んでおく）                  ・書写 教科書22～30ページをよく読んでおく                  硬筆プリント A3裏表1枚、A3片面1枚（説明プリント）</p>	<p>今回は説明文が中心です。内容を理解することはもちろん、筆者がみなさんにわかりやすく説明するためにどんな工夫をしているか意識しながら取り組もう。</p>	授業内にてプリント確認
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント3枚（解答付き）</li> <li>補足プリント</li> </ul>	<p>前回同様、学習進行表に課題の進め方を詳しく書きましたので、確認して下さい。また、ワークも送付したので、活用して下さい。</p>	プリントを提出
理科	<p>授業再開後にさっそく観察に使うルーペ、顕微鏡、双眼実体顕微鏡の使い方、スケッチの方法をノートにまとめましょう。                  具体的には・・・                  教科書の次の内容を自分なりにまとめます。                  ・教科書12ページ「ルーペの使い方1と2」                  ・教科書13ページ「スケッチのしかた」                  ・教科書18～19ページ「顕微鏡の使い方1～5」                  ・教科書19ページ「双眼実体顕微鏡の使い方1～3」</p>	<p>図やイラストも自分の判断で加えながらまとめていくとよいでしょう。顕微鏡や双眼実体顕微鏡は、図とともに各部のつくりの名前（接眼レンズなど）もノートにまとめておくとういと思えます。前回の「まとめ」と一緒に最初の授業で見せてもらいますね。</p>	ノートで提出
社会	<p>地理課題冊子②（10ページ分）をやる。日本国憲法のプリントと予習で地理のアジア州が範囲です。詳しくは冊子の表紙を確認してください。しっかり教科書をよく読んでやってください。</p>	<p>教科書の写真やグラフもしっかりと読み、内容をまとめられるくらいにしておいてください！冊子は要提出です。この冊子をしっかりとやって授業に臨みましょう！</p>	冊子で提出
音楽	<p>今回、新たな課題はありません。前回の課題が終わってない人は進めてください。</p>	<p>丁寧に書きましょう！</p>	前回のプリントを提出
美術	<p>今回、新たな課題はありません。前回の課題を丁寧に仕上げてください。</p>	<p>前回の画用紙のワークシートを丁寧に仕上げてください。頑張りましょう！</p>	前回のプリントを提出
保体	<p>前回の課題を引き続き取り組みましょう。また、体力を高めるために毎日適度に体を動かしておきましょう。</p>	/	なし
技術	<p>両面印刷のプリント3枚 教科書を参考にやってみましょう。</p>	<p>教科書の対応するページが書いてあるので、それを参考にやりましょう。</p>	授業にてプリント提出
家庭	<p>技術・家庭総合ノート 家庭分野（ワーク）の食生活分野であるP.10～P.45の範囲を解いて丸つけてきましょう。食生活分野は1年生の前半に行う範囲になります。教科書はすでに見ていると思いますが、参考にしながら学習してください。ワーク提出に関しては、学校再開後の家庭科の授業内にてお知らせします。</p>	<p>栄養の勉強をしてバランスのよい食生活を送り、健康に過ごしてください。</p>	ワークで提出
道徳	<p>別紙プリント1枚あります。確認して取り組んでください。提出日は次回登校日です。</p>	<p>道徳には答えはありません。難しい部分もあるかもしれませんが、自分の考えを記入してみましょう。（文章など難しいと感じる人は保護者の方に相談しても良いです。）</p>	プリントで提出

学校から出ている課題のほかには、文部科学省や経済産業省のホームページにも家庭学習を充実させるための教材が紹介されています。こちらも利用してみてください。

文部科学省 子供の学び応援サイト [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/gakusyushien/index\\_00001.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm)

経済産業省 未来の教室 [https://www.learning-innovation.go.jp/covid\\_19/jacst-for-kids/](https://www.learning-innovation.go.jp/covid_19/jacst-for-kids/)